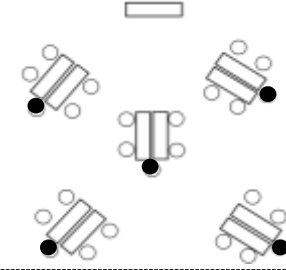


【プログラム5】

テーマ	C-② 「もっと教えて 地域のこと」
ねらい	自治会長へのインタビューを通して、各地域の魅力や実情を知るとともに、地域の方との顔の見える関係づくりを行う。

参加対象	全教職員、地域コーディネーター（地域学校協働活動推進員）、公民館職員	会場レイアウト <アイランド型> 
参加人数	全教職員数+地域コーディネーター数+公民館職員数	
講師等	学区内の自治会長	
実施時間	100分	
実施時期	夏季休業中（7月下旬～8月）	1グループ：（参加人数÷自治会長数）名 ・自治会長の人数分のグループ数とし、教職員は若手・ベテラン混合で事前に設定する。各グループ、進行とタイムキーパーを決めておく。
実施場所	会議室	

準備物	<input type="checkbox"/> 質問カード（👉P19） <input type="checkbox"/> 名札（👉P17） <input type="checkbox"/> タブレット
-----	---

流れ	内容
アイスブレイク 【10分】	○「実は私、〇〇なんです」（👉P23） ・グループのメンバーの隠れた一面を知り、互いの親近感を深める。
ワーク1：説明・協議 【5分】 【30分×2回】	○「ねえねえ教えて！会長さん」 ①講師紹介 ・地域連携教員から講師の自治会長の紹介を聞く。 ②「いろいろ聞かせて！会長さん」（15分） ・自治会長から自身の地域や自治会の魅力、実情についての話を聞く。 ③「もっと知りたい！会長さん」（15分） ・さらに聞きたい内容の質問カード（👉P19）を提示し、深掘りしていく。気になったところや必要な情報を各自タブレットに記録する。 ※②③はセットとしグループで移動して二人の自治会長からお話を伺う。 ④インタビューで得た情報や感想等を全体で報告し合う。
ふりかえり 【15分】	○「いろいろ、わかった！地域のこと」 ・グループで地域や自治会について分かったこと、話を聞いて考えたことや感想など一人ずつ発表する。

評価	<input type="checkbox"/> 内容、方法、日時の設定、運営の在り方は適切であったか <input type="checkbox"/> 成果・課題
----	---